

30年度分 事業所向け 放課後等デイサービス評価表

ひまわり

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点
環境 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	・高学年、低学年でスペースを分けて過ごしている。 ・ダイナミックな遊びをする際は、公園や他施設(しろやま支援学校プレイルームなど)を使用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	・学校への送迎に出ている時間職員が少なくなる日がある。 ・パート職員が出勤する日は手厚くなる。
	③	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	・室内は段差はない。 ・2階はあるが、エレベーターはない。現在、車いすの方はいない。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	・行事の前後に目標設定・振り返りをしている。 ・終礼記録や職員会記録、日案を通してパート職員とも情報を共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	・評価表やアンケート表の集計結果を職員で確認し、保護者の意向を把握している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	・ホームページに公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	6	・第三者による外部評価は取り入れていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	・外部研修に行く機会が多くある。 ・年間で研修のスケジュールを立て、計画的に研修を行っている。
適切 な	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	6	・入所時のアセスメントシートはあるが、その他のアセスメントシートツールはない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	・各担当職員とリーダーで検討しながら立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	・新しい遊びを定期的に取り入れている。 ・同じ遊びでも、遊び方を変えながらしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	・平日、休日の活動プログラムを立てて支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	・朝礼を行い、確認している。 ・週に1回職員会を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	・終礼を行い、確認している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	・終礼記録にヒヤリハットや気づきの欄を設定し、その都度職員間で検証や対応の検討をしている。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0		

支援の提供	①9	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	0	
	②0	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	
	②1	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	
	②2	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	0	・現在、医療ケアの必要な方はいない。
	②3	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	・入所前に引き継ぎを行っている。
	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	6	・小学生部門のため該当児がない。
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	6	・外部の講師による、研修を実施している。
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	6	・子ども同士の交流は現在ないが、職員が平行利用している児童館を見学に行った。
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	・連絡帳や送迎時の引継ぎ時に状況を伝えている。 ・家での様子や変化等も聞き取っている。
②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	6		
関係機関や保護者との連携	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	・個別面談の際に説明を行っている。
	③1	保護者からの子育て悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	・適切な助言が出来ない時もあった。 ・相談支援員につなぎ、必要な支援を考える場を作った。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	・保護者の総会や勉強会を行っているが、参加者が少ない現状がある。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	
	③5	個人情報に十分注意しているか	6	0	
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	・絵カードの準備 ・(行事等で)視覚的にもわかりやすいスケジュール表を準備している。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか	6	0	・スプリングコンサートで地域の方(合唱団の方)と交流を図っている。 ・高校生や大学生のボランティアを受け入れている。

非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	・玄関の所に各マニュアルを置いている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	・定期的に訓練や研修を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	・毎年外部講師による研修の機会を確保している。 ・県主催の研修に参加した。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	・現在、身体拘束する方はいない。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	6	0	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	